

令和5年度 旭川工業高等専門学校産業技術振興会 事業報告書

(自:令和5年4月1日 至:令和6年3月31日)

1. 事業

(1) 「4高専サポートネットワーク事業」の実施

① 『4高専OB人材マッチングデータベース (UIターンシステム) の活用・PR』

- ・高専卒業生の地元就職促進を図るため、道内4高専協力会(振興会)にて連携し、標記データベースの運用再開を行うとともに、会員企業並びに、道内4高専卒業生への周知を実施した。

※登録企業数:334社(旭川:40社)、卒業生登録数:71名(旭川:24名)

(2) 「地元企業への就職促進事業」の実施

① 『就職促進に向けた企業見学会』

開催日:令和5年8月29日(火)

見学先:不二技研工業(株)、(株)石井鉄工、(株)テクノス北海道 / 参加者:11名

- 内 容:旭川工業高等専門学校教員を対象として、新卒・既卒者の地元企業への就職促進を図るべく、当会会員企業3社において企業見学会を実施した。

(3) 地元企業への人材育成支援の実施

① 『3DCAD講座 (Solid Works 編)』

開催日:令和5年11月25日(土)

場 所:旭川市工業技術センター 会議室 / 参加者:9名

- 内 容:旭川市工業技術センター等と共催にて、市内企業の設計業務に携わる技術者育成を目的に、3DCADを用いた基礎的な研修会を実施した。

講 師:旭川工業高等専門学校 技術創造部 技術専門員 小林 一誠 氏

旭川工業高等専門学校 技術創造部 技術職員 河合 健太 氏

② 『旭川機械金属工業振興会・旭川高専振興会共催セミナー「採用力向上セミナー」』

開催日:令和5年5月10日(水)

場 所:アートホテル旭川 3F ボールルーム I / 参加者:約50名

- 内 容:人材確保に向けた自社の魅力向上・PR方法等をテーマに実施した。

講 師:株式会社UZUZ 代表取締役社長 岡本 啓毅 氏

③『旭川機械金属工業振興会・旭川高専振興会ほか共催セミナー「人材不足対策セミナー」』

開催日：令和6年1月31日（水）

場 所：アートホテル旭川 3F ボールルーム I / 参加者：約40名

内 容：「流行に左右されないDX推進のポイント」（第1部）

「高校生の進路及び就職状況」（第2部）

講 師：株式会社DB Powers 代表取締役社長 有賀 啓之 氏（第1部）

旭川龍谷高等学校 進路指導部 教諭 松代 峰明 氏（第2部）

(4)「地域企業等との懇談会」の開催

①『地域企業等の懇談会』

開催日：令和6年3月11日（月）

場 所：アートホテル旭川 2F ウェストルーム・イーストルーム

参加者：講演会90名、懇親会50名

内 容：「ゼロカーボンシティに向けた旭川市の取り組み」（第1部 情報提供）

「地球は燃えているか～北の国から地球沸騰化をいかにくい止めるか
考える～」（第2部 講演会）

講 師：旭川市環境部環境総務課

ゼロカーボンシティ担当課長 安富 一紀 氏（第1部 情報提供）

一般社団法人カーボンニュートラル推進協議会 代表理事

Office de MASUYAMA 代表 増山 壽一 氏（第2部 講演会）

(5) 地域連携技術者育成支援事業の実施

①『地域連携技術者育成支援事業』

- ・旭川高専と地域企業との連携促進を図るため、旭川高専と連携して、地域企業へのニーズ調査のほか、人材育成に関する事業等を実施した。 ※別紙事業報告書のとおり

2. 旭川高専への協力

(1) 旭川高専オープンキャンパス等での企業PR協力

①『旭川高専オープンキャンパス2023「企業・製品PRパネル展示」』

開催日：令和5年7月29日（土）～30日（日）

場 所：旭川工業高等専門学校

企業数：9件

②『旭川高専 高専祭「企業・製品 PR パネル展示」』

開催日：令和5年10月21日（土）～22日（日）

場 所：旭川工業高等専門学校

企業数：8件

(2) 旭川高専 学校だより「FANCT」への会員企業の掲載

①『旭川高専だより「FANCT」』への掲載

- ・旭川高専と地元産業とのつながりを知ってもらうこと、また今後の地元就職並びにUターン就職へのきっかけとする事を目的に、旭川高専だより「FANCT」内に会員企業紹介を掲載した。 ※掲載企業：6社（「FANCT Vol.138」7・10・3月号 各2社掲載）

(3) 協賛・後援関係

①『旭川高専 高専祭』への協賛・協力

開催日：令和5年10月21日（土）～22日（日）

場 所：旭川工業高等専門学校

②『旭川高専生のための仕事研究セミナー』への後援

開催日：令和5年12月2日（土）

場 所：旭川工業高等専門学校 第2体育館

企業数：114社（内当会会員企業25社）

(4) 旭川高専と地元企業による共同研究への助成

①『共同研究開発事業助成金』

- ・旭川高専と地元企業の新たなつながりの創出と地元企業への就職促進を目的に、旭川高専と地元企業による共同研究への助成を実施した。

※助成企業：株式会社福居製館所

※担当教員：旭川工業高等専門学校 機械システム工学科 准教授 杉本 剛 氏

※研究内容：リアル触感「肝臓立体モデル」の素材と成形用樹脂型の検討に関する研究

新(5) 旭川高専 eスポーツ×人材育成プロジェクトへの協力

①『eスポーツ×人材育成プロジェクト事業』への協力 ※未実施

- ・旭川高専の文化系クラブである『e-Sports Lab』と道南 eスポーツ協会にて実施している eスポーツ×人材育成プロジェクト事業の一環として、地域イベントの開催を予定お

り、当会にて協力を予定していたが、地域イベントの開催までには至らなかったため、未実施となった。

(6) 旭川高専「地元就職ワークショップ」への協力

①『地元就職ワークショップ』

開催日：令和5年12月4日（月）

場 所：旭川工業高等専門学校 次世代教育演習室

参加者：学生（4年生）20名、企業5社、旭川デザインプロデューサー5名

内 容：学生が就職を考える一環として、「地元就職（地域産業、地域企業）」をキーワードに学生・企業を交えたワークショップを実施した。

3. 協力・後援

(1) 北海道イノベティブ・デザイン経営研究協議会（HIDERA）への協力

①『HIDERA デザイン経営部会研究発表会』への後援・協力

開催日：令和6年1月12日（金）

場 所：旭川商工会議所 2F 研修室

(2) 「まちなかキャンパス 2023」への後援・協賛

①『まちなかキャンパス 2023』への後援・協賛

開催日：令和5年6月17日（土）～18日（日）

場 所：平和通買物公園

4. 諸会議

(1) 旭川工業高等専門学校産業技術振興会 役員会

開催日：令和5年6月5日（月）

場 所：旭川商工会議所 4階特別会議室

(2) 旭川工業高等専門学校産業技術振興会 定期総会・特別講演会・懇親会

開催日：令和5年6月29日（木）

場 所：アートホテル旭川 2階ウエストルーム

内 容：「これからの地域連携の形は？」

講 師：旭川工業高等専門学校

校長補佐（研究・地域連携担当）／テクノセンター長 佐竹 利文 氏

令和5年度 地域連携技術者育成支援事業報告書

(自:令和5年4月1日 至:令和6年3月31日)

1. 地域産業界との連携

令和4年度から引き続きメドコネクト㈱ 代表 花田 徳康 氏に、本校の特任コーディネーターを依頼し、地域産業界との連携に係る下記の活動を行った。

(1) 企業のニーズ調査並びにニーズ（地域課題）に関連した課題解決型授業等の実施

① 企業へのニーズ調査

② 民生委員業務支援ポータルサイト開発案件（情報産業事業協同組合及び旭川市）への参画

福祉保険課、CDO、情報産業事業協同組合とのミーティング参加、AIまわりの技術・運用に関する情報提供などを実施。3月末に情報産業事業協同組合から旭川市へ民生委員業務支援ポータルサイトを納品した。

③ 課題解決型授業（創造演習）の実施

3年生全学科を対象に実施。外部講師および課題提供企業の探索、交渉・調整、授業内で医療・福祉チームのフォローなどを担当。

【参考：協力いただいた企業等】

旭川市環境部、旭山動物園、日本醤油工業株式会社、株式会社キョクサン、たかすたろファーム、株式会社POLAR SHORTCUT、株式会社プレスリー、ロート製薬株式会社、(SMBC 日興証券株式会社旭川支社)

④ 北海道経済産業局主催「地域課題解決セミナー」参加（オンライン）

日時：6月9日（月）13:00～

定員：80名程度（参加無料）

対象：道内自治体職員・地域課題解決に関心のある道内中小企業等

⑤ 旭川西高等学校 課題探求中間発表会への参加

日時：7月19日（水）

⑥ <デジタル田園都市国家構想ウェビナー>地域課題解決のためのデータ利活用～行政サービスの創出・業務改革・EBPMの実現～参加（オンライン）

日時：11月16日（木）13:00～16:00

対象：自治体首長、企画課、観光課、防災課、まちづくり課、情報システム課 など

⑦ 旭川信金主催「第5回包括連携協定締結自治体様との交流会」

日時：11月24日（金）15時～17時

場所：旭川信用金庫本店5階 大会議室

『地域産業の維持・成長・創造のために～旭川高専の取り組み紹介～』として、上川・富良野エリアの1市10町1村長向けにプレゼンを実施。

(2) 技術相談・共同研究の推進

① 株式会社福居製館所との共同研究（機械システム工学科杉本准教授）※R5 新規

「リアル触感『肝臓立体モデル』の素材と成形用樹脂型の検討」

本研究では、素材として利用する寒天の硬さ設計及び成形のための樹脂型設計（3D プリント等を想定）を行い、肝臓立体モデルの試作品を製作し、医学部における解剖等の教育利用を目的とした肝臓立体モデルを検討する。

設計した 3D プリント樹脂型（杉本剛先生）と、寒天（福居製館所）で肝臓立体モデルの試作品を製作し、旭川医科大学看護学講座形態機能学領域教授 平先生に以下のとおり評価いただいた。次年度以降、必要に応じて継続を検討する。

（評価コメント）

- ・硬さは再現できている。
- ・実寸サイズでの製造、血管硬さの再現ができれば実習などで活用できそう。

※旭川高専産業技術振興会共同研究開発事業助成金採択

② 株式会社コンピュータービジネスとの共同研究（電気情報工学科笹岡教授）※R4～継続

「旭川市および旭川市近郊地域におけるバスキャッシュレス決済システムに関する研究」

旭川しんきん地域振興基金旭川工業高等専門学校への共同研究開発事業助成採択

③ 有限会社アグリハウスとの共同研究（機械システム工学科後藤教授）※R4～検討、R5～実施

「陸上競技選手を支援する走力向上誘導装置の開発」

旭川しんきん地域振興基金 旭川工業高等専門学校への共同研究開発事業助成採択

(3) 学生と地域企業のマッチング（バス見学会やマッチングイベントの実施）

① 学生の企業見学実施

・第一回

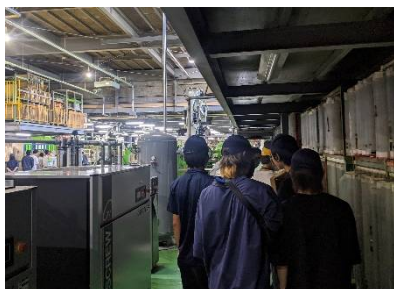
見学先：株式会社エフ・イー、株式会社カンディハウス、株式会社片桐紙器

日 時：7月20日（木）

・第二回

見学先：荒井建設株式会社（神居古潭工事現場）

日 時：10月26日（木）、11月2日（木）



② 地元就職ワークショップの実施

日 時：12月4日（月）15：00～17：35

目 的：学生が就職を考える一環として、「地元就職（地域産業、地域企業）」をキーワードに学生自身が主体的に議論・考察する場を設け、より深く就職について考えるきっかけをつくる。また、メンターとして地元企業（振興会会員企業）に参加してもらうことで、学生の声を地元企業に届け、今後の社員教育や採用活動の設計などに活用いただく。

参加者：学生…第4学年20名、メンター…地元企業（旭川高専産業技術振興会会員企業）5社、ファシリテーター…旭川市デザインプロデューサー5名



2. 地域人財育成事業（小・中・高校生・産業界等）

（1）地域産業界の技術者育成

① 3次元CAD講座の実施

日 時：11月25日（土）9:00～16:00

場 所：旭川市工業技術センター

講 師：技術創造部 小林技術長補佐、河合技術職員

※旭川市、旭川高専産業技術振興会、旭川機械金属工業振興会、旭川商工会議所と共催にて開催

（2）教育・産業界が連携したものづくりやIT技術を学ぶ機会となる事業

① 課題解決アイデアコンテスト

- ・実行委員会の立ち上げ、協賛企業の探索・協力依頼等の実施
- ・アイデアコンテストへのエントリーに係る東五条小学校5年生向け出張授業（45分×5コマ）
- ・アイデアコンテスト発表会開催

日 時：3月30日（土）10：00～11：30

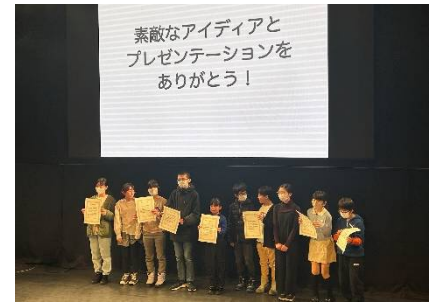
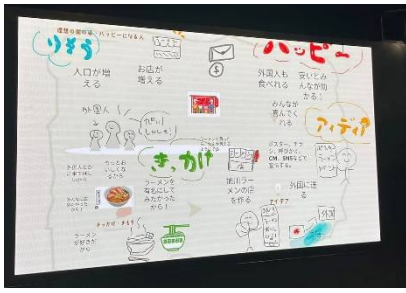
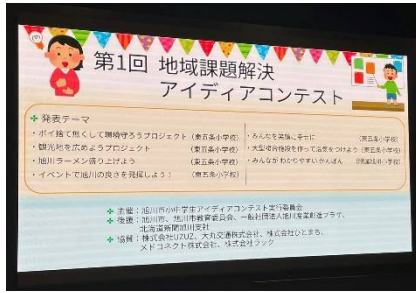
場 所：ICT パーク KOKUGEKI

- ・小学生のアイデアを、本校「創造演習Ⅱ」で扱うことができるかの検討（参考）

実行委員：旭川市（経済交流課、地域活動推進課、教育委員会、ICTパーク）、旭川大学

協賛企業：株式会社UZUZ、大丸交通株式会社、株式会社ひとまち、メドコネクト株式会社、株式会社ラック

次ステップでの協力企業（調整中）：富士通 Japan 株式会社



② Start up Base U18 in 旭川

- ・高校生・高専生を対象とした企業体験プログラム。メンターとして参加。

日 時：11月18日（土）、19日（日）

主 催：北海道大学 産学・地域協働推進機構

共 催：旭川高専、旭川市、HSFC

※その他の活動

- ・未来会議 2030（旭川市）への参加（旭川市環境課からの依頼）
- ・軽自動車フェアでの「学生フォーミュラ電気自動車」展示の企画立案
高専の取り組み紹介、制作中の電気自動車（と関連パネル）の展示
- ・トヨタ自動車北海道(株)訪問（8月23日（水））
トヨタ自動車グループのハイブリッド車の仕組み、構造、部品等に関する研修（サプライヤー向け）
- ・オンラインセミナー「次世代半導体が創る産業変化とビジネスモデル ～日本企業の「強み」を活かす成長市場や用途とは～」参加（9月12日（火）16:00～）
- ・システム制御情報工学科中川准教授の研究「蹄葉炎発症馬に対する3Dプリントシューの臨床応用」事業化検討
- ・旭川高専産業技術振興会への誘致2社（株式会社福居製館所、株式会社UZUZ）